



低炭素杯2014

# 低炭素杯2014

ファイナリスト団体  
ご参加のしおり

2014年2月14日（金）・15日（土）

低炭素杯2014実行委員会  
（一般社団法人地球温暖化防止全国ネット）

| 内容                 | ページ番号   |
|--------------------|---------|
| 開催概要               | 3       |
| 会場について             | 4 - 6   |
| タイムスケジュール          | 7       |
| 出場団体一覧（部門順）        | 8       |
| 出場団体一覧（プレゼンテーション順） | 9       |
| 会場内座席について          | 10 - 11 |
| プレゼンテーションの流れ       | 12      |
| 表彰について             | 13      |
| 参加にあたってのお願い        | 14      |
| 諸注意事項              | 15      |
| メモ                 | 16      |

- タイトル：低炭素杯2014（ていたんそはい にいまるいちよん）
- 開催目的：
  - 次世代に向けた低炭素な社会を構築するため、学校・家庭・市民団体・NPO・企業などの多様な主体が全国各地で実施している、地球温暖化防止に関する地域活動を報告し、学びあい、連携の輪を広げる「場」として、低炭素杯を平成22年度から実施してきました。
  - この取組は、民間の方々の支援を受けて開催し、開催ごとにレベルが向上し、社会的にも高い評価を受け、その認知度も向上していることから、低炭素杯を持続的に開催して、低炭素社会の構築に向けた地域連携のひろがりとの連携を、さらに強化して進める必要があると考えます。
  - そのため、低炭素社会の水平展開をより一層推進するために、4回目となる「低炭素杯2014」を2014年2月に開催いたします。
- 開催日時と実施内容：
 

|                 |             |                         |
|-----------------|-------------|-------------------------|
| ● 2014年2月14日（金） | 13:00～17:30 | 開会式<br>出場団体によるプレゼンテーション |
| 同               | 18:30～20:00 | 団体間交流会                  |
| ● 2014年2月15日（土） | 10:00～11:30 | 企画・審査委員会                |
| 同               | 13:00～15:00 | 特別シンポジウム                |
| 同               | 15:30～17:00 | 表彰式&閉会式<br>フォトセッション     |

\* 2日間にわたり会場ロビー部分にて、トロフィーWS展、関連企業・出場者資料展示等
- 開催場所： ● 東京ビッグサイト 会議棟「国際会議場」ほか  
135-0063 東京都江東区有明3-11-1  
TEL:03-5530-1234 FAX:03-5530-1235
- 主催：低炭素杯2014実行委員会（委員長：小宮山宏プラチナ構想ネットワーク会長）
- 共催：株式会社LIXIL / 一般財団法人セブンイレブン記念財団 / 一般社団法人地球温暖化防止全国ネット（以下「全国ネット」）
- 特別協賛：キリン株式会社 / 日本マクドナルド株式会社 / 公益財団法人損保ジャパン環境財団  
レモンガス株式会社 / 株式会社タカラトミー
- 特別協力：株式会社オルタナ / 特定非営利活動法人気象キャスターネットワーク / 木原木材店（北はりま小径木加工センター） / 有限会社モミチヤ / 野洲麻紙工房 / プリティッシュ・カウンシル
- 後援：環境省 / プラチナ構想ネットワーク
- 事務局：一般社団法人地球温暖化防止全国ネット

■メイン会場：東京ビッグサイト 会議棟7階「国際会議場」



- 実施内容
  - ・プレゼンテーション&表彰式
  - ・特別シンポジウム
  - ・各種展示（ホワイエ/ロビー）

- ◇東京ビッグサイト 会議棟「国際会議場」
  - ◎会議棟7階
  - ◎シアター席1,000席（固定992席、可動8席）



■団体間交流会会場：東京ビッグサイト 東展示棟「香港飲茶楼 ル・パーク」

- 実施内容
  - 団体間交流会（事前申込の上）
  - 2月14日（金） 18:30～（予定）

香港飲茶楼ル・パーク03-5530-1177



●電車利用の場合

会議棟 2 Fより低炭素杯 2 0 1 4 会場 (7 F 国際会議場) へのアクセスとなります。青丸のエレベーター、エスカレーターより7 F までお上がり下さい。

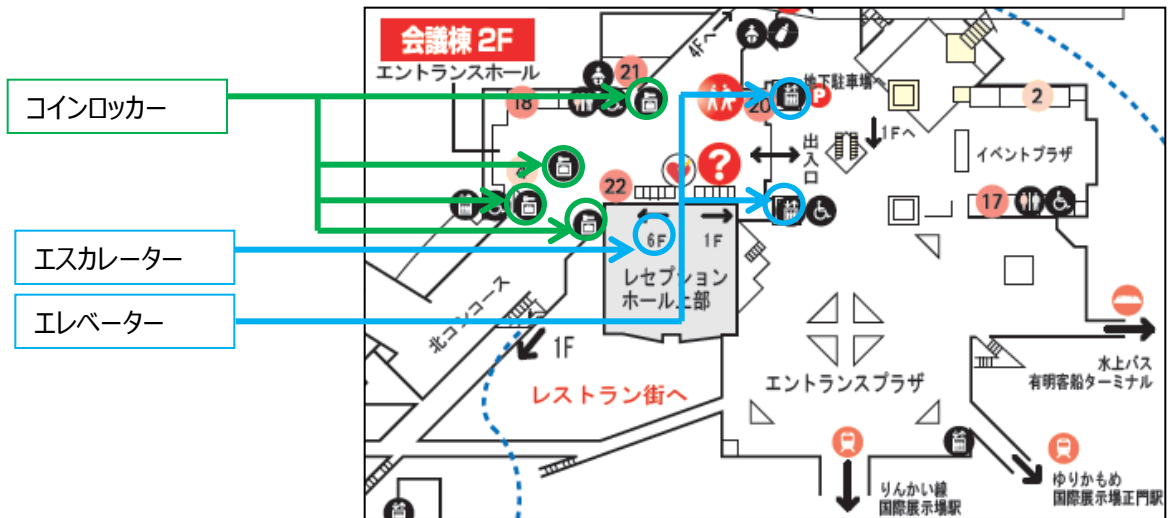
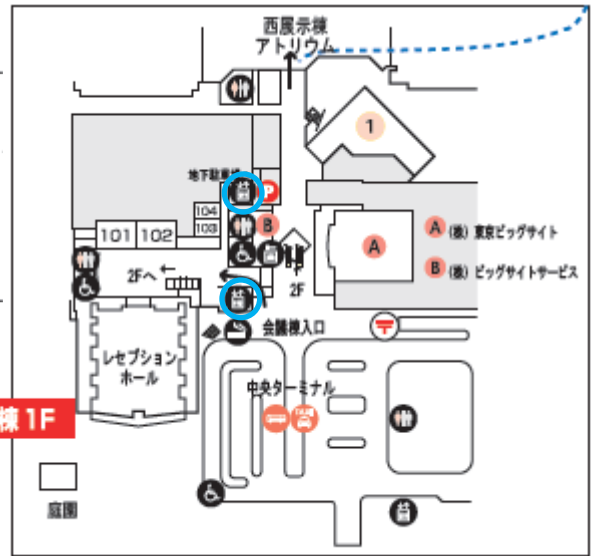
●バス、水上バス、自動車利用の場合

会議棟 1 Fより低炭素杯 2 0 1 4 会場 (7 F 国際会議場) へのアクセスとなります。青丸のエレベーターより7 F までお上がり下さい。

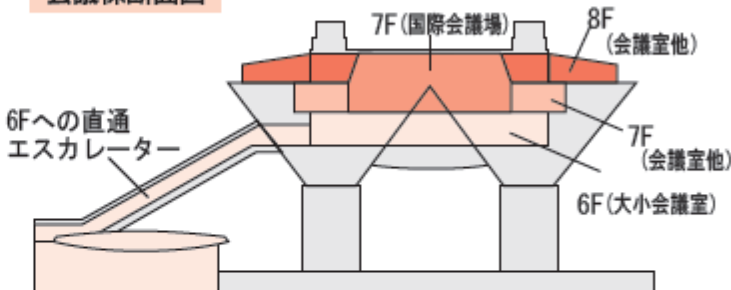
●当日の荷物の持込について

低炭素杯 2 0 1 4 会場 (7 F 国際会議場) には荷物置き場やクロークがございません。プレゼンテーションに関係のない大きなお荷物は、コインロッカーなどにお預け下さい。東京ビッグサイト内には各所にコインロッカーは緑丸で示した他にも各所にあります。

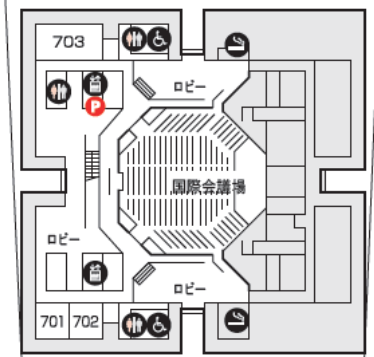
-  エレベーター
-  エスカレーター
-  化粧室
-  身障者用設備
-  乳幼児用設備
-  授乳室
-  コインロッカー
-  喫煙場所



会議棟断面図



会議棟 7F



全体図

香港飲茶楼 ル・バルク

東展示棟  
東レストラン街

西展示棟

会議棟

北コンコース  
レストラン街

詳細図

香港飲茶楼 ル・バルク

東3ホール

東2ホール

東1ホール

エスカレーター

東6ホール

東5ホール

東4ホール

エントランス  
ホール

|       | 2/14 (金)  |       | 2/15 (土)                       |
|-------|---|-------|--------------------------------|
| 10:30 | 出場団体受付 (10:30~11:00)                            | 10:30 |                                |
| 11:00 | 出場団体<br>オリエンテーション<br>(11:00~11:45(最大))          | 11:00 |                                |
| 11:30 |   | 11:30 |                                |
| 12:00 | 開場<br>一般来場者 受付開始<br>(12:00~)                    | 12:00 | 開場<br>一般来場者 受付開始<br>(12:00~)   |
| 12:30 |   | 12:30 |                                |
| 13:00 | 開会・オープニング                                       | 13:00 | 特別シンポジウム<br>(13:00~15:00)      |
| 13:30 | プレゼンテーション<br>第1グループ(13組)<br>13:20~14:25         | 13:30 |                                |
| 14:00 |   | 14:00 |                                |
| 14:30 | 休憩(15分)   | 14:30 |                                |
| 15:00 | プレゼンテーション<br>第2グループ(14組)<br>14:40~15:50         | 15:00 | 休憩(30分)                        |
| 15:30 |   | 15:30 | 表彰式<br>(15:30~16:30)           |
| 16:00 | 休憩(15分)   | 16:00 |                                |
| 16:30 | プレゼンテーション<br>第3グループ(14組)<br>16:05~17:15         | 16:30 | 受賞者のみフォトセッション<br>(16:30~17:00) |
| 17:00 | まとめ(1日目終了)                                      | 17:00 |                                |
| 17:30 | 終了~退場<br>参加申込済み者のみ<br>団体間交流会へ移動                 | 17:30 | 団体間交流会<br>不参加者は<br>1日目終了       |
| 18:00 |   | 18:00 |                                |
| 18:30 | 団体間交流会<br>会場:ル・パルク<br>18:30~20:00<br>参加費:2,000円 | 18:30 |                                |
| 19:00 |   | 19:00 |                                |
| 19:30 |   | 19:30 |                                |
| 20:00 |   | 20:00 |                                |

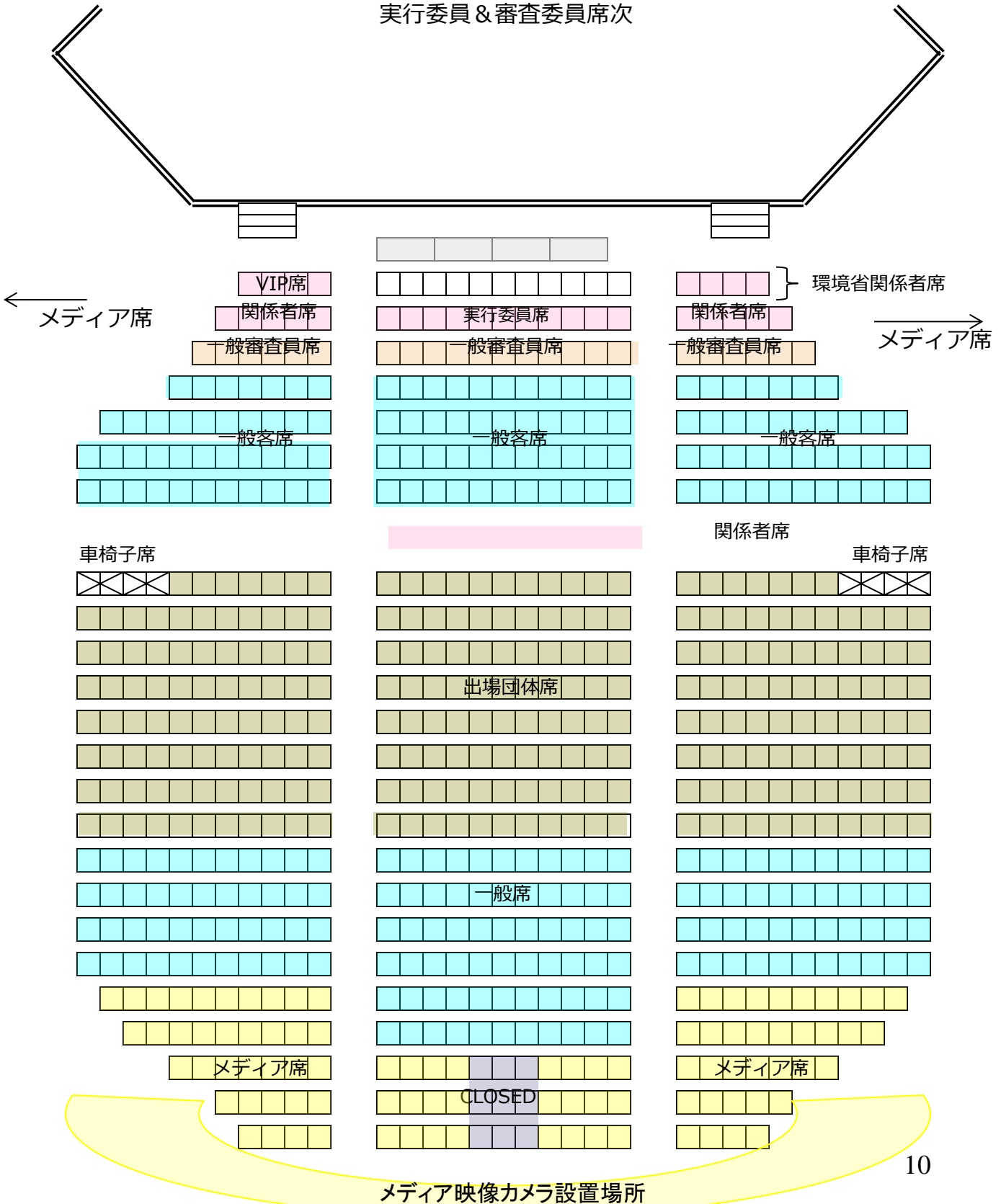


| 都道府県                | 団体名   | 取り組み名称  | プレゼン順 |
|---------------------|---|---|-------|
| 地域活動部門<br>(11団体)    | 青森県 陸奥湾の高温からホタテを守る植樹祭実行委員会                                | 海水温の上昇を植林で抑えて陸奥湾のホタテを持続可能な資源に   | 1     |
|                     | 岩手県 一関地球温暖化対策地域協議会  | 省エネ・創エネキャラバン隊「太陽光発電 生の声を聞く会」  | 34    |
|                     | 秋田県 特定非営利活動法人 秋田パドラーズ                                     | 自慢の秋田杉カヌーで 元気もり(森)もり(森)カーボン・オフセット (CO2削減のメカニズムと森林自然環境を植樹やカヌーによって学ぶ事業) | 9     |
|                     | 山形県 最上町   | 森がつなが健康と福祉の絆でつくる低炭素社会   | 3     |
|                     | 茨城県 筑西市商工会工場の木プロジェクト部会・エコレッジ23・茨城大学ICAS・いばらき自然エネルギーネットワーク | 地域連携で生み出す自然エネルギー体験教室  | 29    |
|                     | 神奈川県 横浜市資源リサイクル事業協同組合                                     | 小学生が家族で考える環境問題！小学生を対象とした「環境絵日記」コンクールの実施                               | 20    |
|                     | 静岡県 株式会社 昭和自動車学校(静岡県)                                     | Do Light！フェスタ「夜も明るい通学路」プロジェクト presented by SHOWA                      | 25    |
|                     | 長野県 NPO地域づくり工房  | 自然エネルギーを活用した地域おこし活動   | 14    |
|                     | 岡山県 湯原町旅館協同組合   | 町を挙げてのBDF事業を温泉街の活性化事業に活用  | 37    |
|                     | 香川県 特定非営利活動法人 こにふあくらぶ                                     | 香川県下の人工林の整備と地球温暖化防止活動   | 13    |
|                     | 熊本県 グリーン(ゴーヤ)カーテン菊陽 & 菊陽町地域環境協議会                          | グリーン(ゴーヤ)カーテン作りで町おこし<br>～節電の取組み及びカーテンのCO2取収量調査～                       | 40    |
| 企業活動部門<br>(12団体)    | 宮城県 株式会社ウジエスパー&株式会社ウジエクリーンサービス(障がい者特例子会社)                 | 『エコーガニック with ノーマライゼーション』食品スーパーが提案する環境ループ事業                           | 19    |
|                     | 山形県 株式会社シェルター   | 森林整備を促す「木造都市づくり」への挑戦  | 6     |
|                     | 栃木県 協栄産業(株) ペットボトル循環推進プロジェクトチーム                           | 栃木発！ペットボトルリサイクルはみんなの財産  | 38    |
|                     | 埼玉県 ファインモーターズスクール   | 運転免許取得時に自然とエコドライブが身に付く教習カリキュラム「楽エコ教習」を中心とするエコドライブ普及活動                 | 26    |
|                     | 東京都 鹿島建設株式会社  | ヤギの歩道交代による塵しとエコの緑地管理 ～ゴミなし、音なし、低炭素～                                   | 33    |
|                     | 東京都 日本アイ・ビー・エム株式会社  | 日本IBM箱崎本社における25年間に渡る エネルギー削減の取り組み                                     | 18    |
|                     | 神奈川県 株式会社ショウエイ  | 「水」を通じた環境授業等による啓発活動と事業所における環境配慮の取組                                    | 23    |
|                     | 大阪府 武田薬品工業株式会社  | サトウキビからはじめる医薬品ボトルの低炭素化  | 8     |
|                     | 佐賀県 株式会社トワード  | エコドライブの普及による二酸化炭素排出削減   | 39    |
|                     | 佐賀県 味の素株式会社 九州事業所 アグリ事業グループ                               | 九州工場の安全・安心・安価(3安)な副産物を用いた高付加価値農業バリューチェーンの構築と低炭素化への貢献                  | 15    |
|                     | 大分県 T・プラン株式会社   | エコな乗り物にはエコなエネルギーで   | 28    |
|                     | 宮崎県 高千穂シラス株式会社  | シラス塗壁材で低炭素化社会のビジネスモデル構築   | 31    |
| パートナーシップ部門<br>(7団体) | 北海道 函館市地球温暖化対策地域推進協議会                                     | 光の街はこだて あかりプロジェクト構想   | 35    |
|                     | 宮城県 食のみやぎ復興ネットワーク   | 食のみやぎ復興ネットワーク なたねプロジェクト   | 11    |
|                     | 茨城県 有限会社リビング館ホンダ  | CO2削減と明るい未来を子供たちのために願いを込めて  | 22    |
|                     | 三重県 三重大学環境ISO学生委員会  | 三重大学環境ISO学生委員会による大学・学生・地域をつなげる低炭素社会への持続発展的な取り組み                       | 17    |
|                     | 徳島県 阿南高専 再生可能エネルギー研究会                                     | ドイン青少年への小水力発電による再生可能エネルギー教育と開発装置の訴求活動                                 | 5     |
|                     | 香川県 みとよヤングエコサミット  | みとよヤングエコサミット ～三豊市から広げるエコ活動～   | 2     |
|                     | 大分県 株式会社ゼロテクノ   | 産業廃棄物の再資源化で二酸化炭素の発生を削減・抑制する混和材料の創造                                    | 41    |
| 学生活動部門<br>(11団体)    | 青森県 青森県立名久井農業高等学校 TEAM FLORA PHOTONICS                    | 花で創るエコタウン・プロジェクト  | 21    |
|                     | 宮城県 宮城県農業高等学校科学部復興プロジェクトチーム                               | 桜香る緑の大地へ ～簡易な根群域除塩法の開発と普及～  | 30    |
|                     | 秋田県 秋田県立秋田工業高等学校 メカクラブ同好会レーシング班                           | エコレース活動にチャレンジして ～エコ技術は次世代へのO・MO・TE・NA・S HI～                           | 16    |
|                     | 山形県 山形県立東根工業高等学校  | 続ける手作り太陽電池パネルと資源の有効活用～持続可能なまちづくりのために～                                 | 12    |
|                     | 岐阜県 岐阜県立加茂農林高等学校 林業工学科 環境班                                | 持続可能な里山づくり ～ CO2排出抑制のヒントは 里山にあった～                                     | 32    |
|                     | 京都府 京都府長岡京市立長岡第四小学校                                       | “目指せ1t”～地域を動かした子どもたちの合言葉～   | 7     |
|                     | 広島県 広島県呉市立長迫小学校 第4学年                                      | 長迫・緑のカーテンプロジェクト   | 36    |
|                     | 大分県 大分県立玖珠農業高等学校 チーム野菜                                    | パークを中心とした循環型農業の展開 校内から地域へ   | 24    |
|                     | 佐賀県 チャリさがさいせい   | チャリツーリズム(イベント等での自転車利用推進)  | 27    |
|                     | 鹿児島県 鹿児島県立鹿児島水産高等学校                                       | 里海を守る活動による温暖化防止活動 ～サンゴ保全・再生活動～  | 4     |
|                     | 沖縄県 沖縄県立八重山農林高等学校   | 木づかいで守れ、八重山の自然！～ものづくりで挑む、低炭素社会の確立！～                                   | 10    |

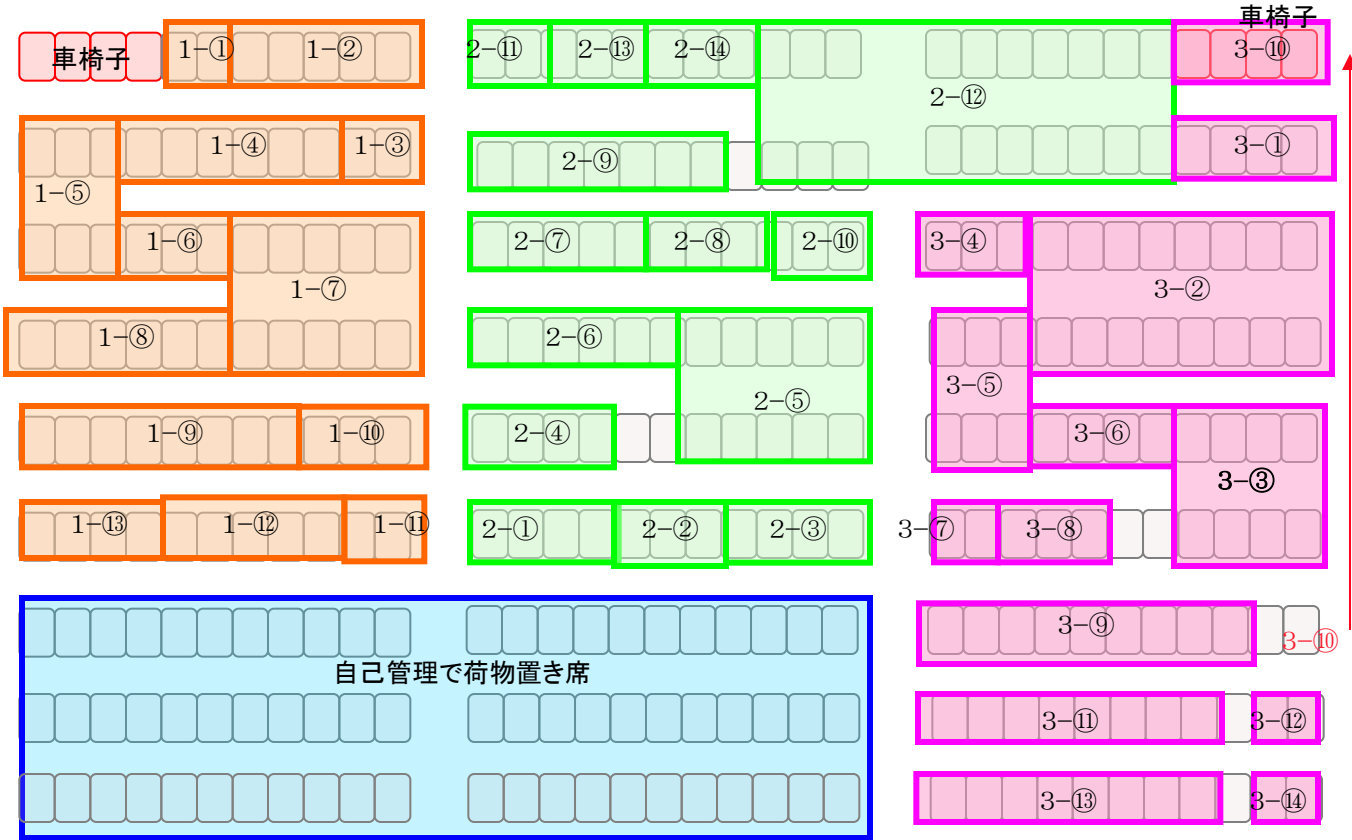


| 出場順 |            | 都道府県 | 団体名称   | 取り組みの名称   |
|-----|------------|------|--|---|
| 1   | 地域活動部門     | 青森県  | 陸奥湾の高温からホタテを守る植樹祭実行委員会                                   | 海水温の上昇を植林で抑えて陸奥湾のホタテを持続可能な資源に   |
| 2   | パートナーシップ部門 | 香川県  | みとよヤングエコサミット   | みとよヤングエコサミット ～三豊市から広げるエコ活動～   |
| 3   | 地域活動部門     | 山形県  | 最上町  | 森がつなぐ健康と福祉の絆でつくる低炭素社会   |
| 4   | 学生活動部門     | 鹿児島県 | 鹿児島県立鹿児島水産高等学校   | 里海を守る活動による温暖化防止活動 ～サング保全・再生活動～  |
| 5   | パートナーシップ部門 | 徳島県  | 阿南高専 再生可能エネルギー研究会  | ドイツ青少年への小水力発電による再生可能エネルギー教育と開発装置の訴求活動                                 |
| 6   | 企業活動部門     | 山形県  | 株式会社シェルター  | 森林整備を促す「木造都市づくり」への挑戦  |
| 7   | 学生活動部門     | 京都府  | 京都府長岡京市立長岡第四小学校  | “目指せ1t”～地域を動かした子どもたちの合言葉～   |
| 8   | 企業活動部門     | 大阪府  | 武田薬品工業株式会社   | サトウキビからはじめる医薬品ボトルの低炭素化  |
| 9   | 地域活動部門     | 秋田県  | 特定非営利活動法人 秋田パドラーズ  | 自慢の秋田杉カヌーで 元気も(森)もり(森) カーボン・オフセット (CO2削減のメカニズムと森林自然環境を植樹やカヌーによって学ぶ事業) |
| 10  | 学生活動部門     | 沖縄県  | 沖縄県立八重山農林高等学校  | 木づかいで守れ、八重山の自然！～ものづくりで挑む、低炭素社会の確立！～                                   |
| 11  | パートナーシップ部門 | 宮城県  | 食のみやぎ復興ネットワーク  | 食のみやぎ復興ネットワーク なたねプロジェクト   |
| 12  | 学生活動部門     | 山形県  | 山形県立東根工業高等学校   | 続ける手作り太陽電池パネルと資源の有効活用～持続可能なまちづくりのために～                                 |
| 13  | 地域活動部門     | 香川県  | 特定非営利活動法人 こにふあくらぶ  | 香川県下の人工林の整備と地球温暖化防止活動   |
| 14  | 地域活動部門     | 長野県  | NPO地域づくり工房   | 自然エネルギーを活用した地域おこし活動   |
| 15  | 企業活動部門     | 佐賀県  | 味の素株式会社 九州事業所 アグリ事業グループ                                  | 九州工場の安全・安心・安価(3安)な副産物を用いた高付加価値農業バリューチェーンの構築と低炭素化への貢献                  |
| 16  | 学生活動部門     | 秋田県  | 秋田県立秋田工業高等学校 メカクラブ同好会レーシング班                              | エコレース活動にチャレンジして ～エコ技術は次世代へのO・MO・TE・NA・SHI～                            |
| 17  | パートナーシップ部門 | 三重県  | 三重大学環境ISO学生委員会   | 三重大学環境ISO学生委員会による大学・学生・地域をつなげる低炭素社会への持続発展的な取り組み                       |
| 18  | 企業活動部門     | 東京都  | 日本アイ・ピー・エム株式会社   | 日本IBM稲崎本社における25年間に渡る エネルギー削減の取り組み                                     |
| 19  | 企業活動部門     | 宮城県  | 株式会社ウジエスーパー&株式会社ウジエクリーンサービス(障がい者特例子会社)                   | 『エコーガニック with ノーマライゼーション』食品スーパーが提案する環境ループ事業                           |
| 20  | 地域活動部門     | 神奈川県 | 横浜市資源リサイクル事業協同組合   | 小学生が家族で考える環境問題！小学生を対象とした「環境絵日記」コンクールの実施                               |
| 21  | 学生活動部門     | 青森県  | 青森県立名久井農業高等学校 TEAM FLORA PHOTONICS                       | 花で創るエコタウン・プロジェクト  |
| 22  | パートナーシップ部門 | 茨城県  | 有限会社リビング館ホンダ   | CO2削減と明るい未来を子供たちのために願いを込めて  |
| 23  | 企業活動部門     | 神奈川県 | 株式会社ショウエイ  | 「水」を通じた環境授業等による啓発活動と事業所における環境配慮の取組                                    |
| 24  | 学生活動部門     | 大分県  | 大分県立玖珠農業高等学校 チーム野菜                                       | パークを中心とした循環型農業の展開 校内から地域へ   |
| 25  | 地域活動部門     | 静岡県  | 株式会社 昭和自動車学校(静岡県)  | Do Light! フェスタ「夜も明るい通学路」プロジェクト presented by SHOWA                     |
| 26  | 企業活動部門     | 埼玉県  | ファインモーターズスクール  | 運転免許取得時に自然とエコドライブが身に付く教習カリキュラム「薬エコ教習」を中心とするエコドライブ普及活動                 |
| 27  | 学生活動部門     | 佐賀県  | チャリさがさいせい  | チャリツーリズム(イベント等での自転車利用推進)  |
| 28  | 企業活動部門     | 大分県  | T・プラン株式会社  | エコな乗り物にはエコなエネルギーで   |
| 29  | 地域活動部門     | 茨城県  | 筑西市商工会エコの木プロジェクト部会・エコカレッジ23・茨城大学ICAS・いばらき自然エネルギーネットワーク連名 | 地域連携で生み出す自然エネルギー体験教室  |
| 30  | 学生活動部門     | 宮城県  | 宮城県農業高等学校科学部復興プロジェクトチーム                                  | 桜香る緑の大地へ ～簡易な根群域除法法の開発と普及～  |
| 31  | 企業活動部門     | 宮城県  | 高千穂シラス株式会社   | シラス塗壁材で低炭素化社会のビジネスモデル構築   |
| 32  | 学生活動部門     | 岐阜県  | 岐阜県立加茂農林高等学校 林業工学科 環境班                                   | 持続可能な里山づくり ～ CO2排出抑制のヒントは 里山にあった～                                     |
| 33  | 企業活動部門     | 東京都  | 鹿島建設株式会社   | ヤギの参勤交代による癒しとエコの緑地管理 ～ゴミなし、音なし、低炭素～                                   |
| 34  | 地域活動部門     | 岩手県  | 一関地球温暖化対策地域協議会   | 省エネ・創エネキャラバン隊「太陽光発電 生の声を聞く会」  |
| 35  | パートナーシップ部門 | 北海道  | 函館市地球温暖化対策地域推進協議会  | 光の街はこたて あかりプロジェクト構想   |
| 36  | 学生活動部門     | 広島県  | 広島県呉市立長迫小学校 第4学年   | 長迫・緑のカーテンプロジェクト   |
| 37  | 地域活動部門     | 岡山県  | 湯原町旅館協同組合  | 町を挙げてのBDF事業を温泉街の活性化事業に活用  |
| 38  | 企業活動部門     | 栃木県  | 協栄産業(株) ペットボトル循環推進プロジェクトチーム                              | 栃木発！ペットボトルリサイクルはみんなの財産  |
| 39  | 企業活動部門     | 佐賀県  | 株式会社トワード   | エコドライブの普及による二酸化炭素排出削減   |
| 40  | 地域活動部門     | 熊本県  | グリーン(ゴーヤ)カーテン菊陽 & 菊陽町地域環境協議会                             | グリーン(ゴーヤ)カーテン作りで町おこし<br>～節電の取組み及びカーテンのCO2吸収量調査～                       |
| 41  | パートナーシップ部門 | 大分県  | 株式会社ゼロテクノ  | 産業廃棄物の再資源化で二酸化炭素の発生を削減・抑制する混和材料の創造                                    |

実行委員 & 審査委員席次



ステージ



第1グループ (13チーム)

|     |              |    |
|-----|--------------|----|
| 1-① | 陸奥湾の高温からホタテ  | 1名 |
| 1-② | みとよヤングエコサミット | 3名 |
| 1-③ | 最上町          | 1名 |
| 1-④ | 鹿児島水産高校      | 5名 |
| 1-⑤ | 阿南高専         | 5名 |
| 1-⑥ | シェルター        | 2名 |
| 1-⑦ | 長岡京市立長岡第4小   | 9名 |
| 1-⑧ | 武田薬品         | 3名 |
| 1-⑨ | 秋田パドラーズ      | 7名 |
| 1-⑩ | 八重山農林高校      | 3名 |
| 1-⑪ | 食のみやぎ復興NW    | 1名 |
| 1-⑫ | 山形・東根工業高校    | 5名 |
| 1-⑬ | こにふあくらぶ      | 3名 |

第2グループ (14チーム)

|     |            |     |
|-----|------------|-----|
| 2-① | NPO地域づくり工房 | 3名  |
| 2-② | 味の素九州事業所   | 2名  |
| 2-③ | 秋田工業高校     | 4名  |
| 2-④ | 三重大学環境ISO  | 3名  |
| 2-⑤ | 日本アイビーエム   | 10名 |
| 2-⑥ | ウジエスーパー    | 6名  |
| 2-⑦ | 横浜市資源リサイクル | 4名  |
| 2-⑧ | 青森・名久井農業高  | 2名  |
| 2-⑨ | リビング館ホンダ   | 6名  |
| 2-⑩ | ショウエイ      | 1名  |
| 2-⑪ | 大分・玖珠農業高校  | 2名  |
| 2-⑫ | 昭和自動車学校    | 19名 |
| 2-⑬ | ファインモーターS  | 2名  |
| 2-⑭ | チャリさがさいせい  | 2名  |

第3グループ (14チーム)

|     |                |     |
|-----|----------------|-----|
| 3-① | T・プラン          | 3名  |
| 3-② | 筑西市商工会・・・      | 16名 |
| 3-③ | 宮城農高科学部        | 7名  |
| 3-④ | 高千穂シラス         | 2名  |
| 3-⑤ | 岐阜・加茂農林高       | 4名  |
| 3-⑥ | 鹿島建設           | 3名  |
| 3-⑦ | 一関地球温暖化協議会     | 1名  |
| 3-⑧ | 函館市地球温暖化       | 2名  |
| 3-⑨ | 呉市長迫小第4学年      | 8名  |
| 3-⑩ | 湯原町旅館協同組合(車椅子) | 3名  |
| 3-⑪ | 協栄産業           | 7名  |
| 3-⑫ | トワード           | 1名  |
| 3-⑬ | グリーンカーテン菊陽     | 7名  |
| 3-⑭ | ゼロテック          | 1名  |

※2/7現在時点です。当日まで若干の変更が生じる可能性が御座います。

※それぞれの人数は登録の最大数の人数を計上して席数に反映。

## ① 発表30分前までに

- 着替えが必要な方、準備に時間がかかる方は準備をしておいてください。着替えは、舞台裏の講演者控室 7-5、7-6の男女別更衣スペースをお願いします。
- その他の方は、ホール内出演者席でお待ち下さい。  
\*各発表グループの3組目までは、休憩時に準備、待機となります。個別に案内しますので、お席でお待ち下さい。

## ② 発表30～5分前

- スタッフが席まで呼びにまいります。何組かまとまって、国際会議場舞台裏の出演者待機にご案内します。
- ご案内する出演者待機スペースでは、小道具の確認、プレゼンの確認などをしてください。

## ③ 発表5分前

- スタッフの誘導で、ステージ裏に移動します。
- ピンマイクなどのセットもこの際、スタッフが行きます。

## ④ 発表本番

- 直前の団体のプレゼンテーションが終了次第、スタッフから開始の合図をいたしますので、プレゼンテーションを始めて頂きます。  
時間内（移動&セット1分、プレゼン4分の計5分間）でのプレゼンテーションです！  
**プレゼンテーション時間は4分間です。制限時間を守った団体は採点時に加点されます。**  
落ち着いて！自慢の取り組みを皆さんに発表しましょう！

## ⑤ 発表後

- ステージから退場し、舞台裏に移動します。  
ピンマイクやワイヤレスマイクをスタッフが回収いたします。
- 各自指定のお席にお戻りください。

- \*各発表の代表の方は、時間までに登壇者が揃っているか、準備ができているか確認をお願いします。
- \*現場の状況により、スタッフから事前説明とは異なる指示を出すこともありますが、ご対応のほどお願いします。
- \*マイクについては、発表者さまの使用状況によっては、ギリギリのご用意になる場合がありますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

審査員及び一般審査員の結果を経て、厳正なる審査の上、優れた活動を行う団体に対する表彰を行います。

15日(土) 15:30~16:30

(受賞者はその後フォトセッションがございます(17時頃まで))

## 審査結果発表・表彰式

厳正なる審査の上、優れた活動を行う団体に対する表彰を行います。



| 区分                  | 賞名   | 数 | 審査対象となる団体   | 副賞   |
|---------------------|--|---|---|--|
| 環境大臣賞               | <b>グランプリ</b>                               | 1 | 出場団体の中で最も優れた取組と審査された団体  | グランプリ・トロフィー贈呈<br>受賞標章の使用                             |
|                     | <b>金賞(各部門より)</b>                           | 4 | 各部門において、最も優れた取組と審査された団体<br>(各部門1団体)                                 | 金賞(各部門)トロフィー贈呈<br>受賞標章の使用                            |
| 協賛・<br>協力企業<br>/団体賞 | <b>最優秀家庭エコ活動賞</b><br>(株) LIXIL 提供          | 1 | 出場団体の中で、その活動が最も家庭でのエコ活動<br>及びその推進に優れていると審査された団体                     | LIXIL 提供による<br>「環境新聞」紙上による活動紹介                       |
|                     | <b>最優秀地域活性化賞</b><br>一般財団法人セブン-イレブン記念財団提供   | 1 | 出場団体の中で、その活動が最も地域の活性化に<br>貢献し、優れていると審査された団体                         | セブン-イレブン記念財団が発行<br>する、広報誌「みどりの風」で団体<br>の活動を紹介        |
|                     | <b>最優秀ストーリー賞</b><br>(株) オルタナ 提供            | 3 | 出場団体の中で、その活動が最もストーリーの点で<br>優れていると審査された団体                            | オルタナが発行する定期購読<br>「alterna」2年分を、1団体につき<br>5名様分贈呈      |
|                     | <b>最優秀地域エコ活動賞</b><br>NPO 法人気象キャスターネットワーク提供 | 1 | 地域活動部門・パートナーシップ部門・学生活動<br>部門の中から、環境教育や普及啓発活動にとくに力<br>を入れていると審査された団体 | 気象キャスターネットワークに<br>よる出前講師派遣1回                         |
|                     | <b>最優秀次世代賞</b><br>(株) タカラトミー 提供            | 1 | 出場団体の中で、次世代を笑顔にする活動を行い、<br>さらに楽しく発表した点で最も優れていると審査<br>された団体          | タカラトミーによるエコトイHP<br>内に紹介ページを設置し活動を<br>紹介(あわせて受賞認定証贈呈) |
|                     | <b>一般審査員特別賞</b><br>日本マクドナルド(株) 提供          | 2 | 一般公募した審査員に最も支持された団体   | 日本マクドナルドより、<br>マクドナルドお食事券贈呈                          |

2月14日(金)

**1. 受付：10：30～11：00（必須）**

- ・混雑が予想されますので、**ご出場団体の代表者の方が**、全員分をまとめて受付をお済ませください。  
IDパスと資料を人数分お渡しします。万が一受付時間に遅れる場合は、お早めに事務局まで必ずご一報ください。  
（\* 当日の事務局連絡先：事務局：原田 **090-5005-6837**）
- ・IDパスは必ず首から提げてご入場ください。**2日目終了後、回収します。**
- ・**旅費、宿泊費等の領収書及び飛行機の半券は、旅費該当者様分を、後日まとめて事務局へ郵送にてご提出下さい。**
- ・事前に発表用の荷物を発送している方は、舞台裏にある「**出演者荷物管理 & 待機準備スペース**」でお受け取り下さい。  
当日、道具などを持ち込む場合は、必ず事前に事務局までご相談下さい。
- ・団体間交流会に参加申込された方は、交流会受付に16時までにお越しいただき、参加費2,000円をお支払いください。  
（お釣りのないようお願いします）

**2. 発表団体オリエンテーション：11：00～11：45（必須）**

全団体の代表者にお集まりいただき、会場内で以下についてご説明いたします。

- ① 2日間の流れと出場団体をお願いする事
- ② プレゼンテーションについて：入退場方法、立ち位置、PC操作
- ③ 2日目フォトセッションの流れ

**3. 舞台立ち位置確認：10：00～11：00、11：45～12：30（任意）**

舞台の立ち位置確認などを行ないたい方は、上記の時間内で舞台を開放します。  
各団体様、譲り合いながら立ち位置のご確認をお願いします。

**4. 昼食・休憩：12：00～13：00**

- ・発表者等の方は、各自昼食をお済ませください。（国際会議場内は飲食禁止ですので、ロビーなどをご活用ください。）

**5. 開会式・プレゼンテーション：13：00～17：30（必須）**

- ・**座席については、10～11ページをご覧ください。**
- ・休憩時間以外の、国際会議場の入退場はなるべくご遠慮ください。

2月15日(土)

**1. 開場：12：00～**

- ・1日目に受付を行っておりますので、2日目の受付は不要です。
- ・IDパスは必ず首から提げてご入場ください。大会終了後、回収いたします。

**2. 特別シンポジウム：13：00～15：00（必須）**

- ・事前に参加登録している方は、必ずご参加下さい。事前に参加登録していない方も参加可能です。

**3. 表彰式：15：30～16：30（必須）****5. フォトセッション：16：30～17：00（受賞者は必須）**

- ・表彰式典終了後、受賞者の方は審査委員方とともに、マスコミ・関係者による記念撮影会を行います。

**6. 終了：17：00**



## ●プレゼンテーションで使用する荷物の発送について

①会場への小道具などの荷物の発送については、必ず事前に事務局まで『**個口**』をご連絡ください。  
連絡がない場合は荷物の受け取りが出来ない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・ 指定日時 **2月13日(木)「17:00までに必着」と明記してください**
- ・ 送付先 〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1 電話 03-5530-1287  
(株)ビッグサイトサービス 会議サポートセンター係(国際会議場7F クローク行き)
- ・ 備考欄に記入
  - 1)利用日:2月14日(金)使用
  - 2)主催者名:低炭素杯2014実行委員会
  - 3)利用会議室:国際会議場 7F(クロークまで)  
※着払いは受け付けられませんのでお気を付け下さい!

②会場から荷物を返送される方法について

- ・ プレゼンテーションに関する荷物等を返送される場合は、14日(金)に会場受付にて「団体荷物発送コーナー」を設置しますので、**18時までに**梱包を済ませた状態で受付までお持ち下さい。(※**梱包資材などは用意しておりませんので各自ご用意ください**※)発表順が終盤で作業が難しいという場合は、15日(土)**10時までに**梱包し、伝票を貼った状態で受付までお持ち下さい。
- ・ 会場からの発送は「ヤマト運輸」の「着払いのみ」とさせて頂きます**※元払いは受けられません**。伝票は受付にご用意しておりますので、その場でお書きください。
- ・ 大きすぎる荷物の場合「ヤマト運輸」で受取出来ない場合もございます。その際はビックサイト2Fの佐川急便等の別配送業者へ直接持ち込む等個別で対応を行ってください。基本目安としては、大人一人で持てないものは扱えないという事です(ヤマト運輸より)

## ●当日の荷物の持込について

・会場には荷物置き場やクロークがございません。プレゼンテーションに関係のない大きなお荷物は、コインロッカーなどにお預け下さい(東京ビックサイト内には各所にコインロッカーがございます)。

## ●貴重品の扱い

・大会期間中は、お席を移動いただくこともございます。貴重品は必ず身につけるなど、各自の責任で管理してください。紛失等につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

## ●着替えについて

・舞台裏の控室 7-5、7-6で、着替え等をしてください。各自の持ち物は自己管理してください。

## ●写真撮影

各出場団体ごとに撮影をして頂く事が可能です。事務局より記録写真の提供は行いませんので、ご了承ください。

## ●ゴミについて

・荷物の梱包などで発生したゴミなどは、ご自身でお持ち帰り下さい。

## ●チラシ・資料等について

・事前に登録して頂いております。団体情報コーナーに置いて頂いたチラシ・パンフレット等の残部は、**2月15日(土)**の表彰式終了までにお持ち帰り下さい。お忘れの場合は、破棄(資源回収)させて頂きます。

## ●メディア取材について

・関係者や代表の皆さまに直接インタビューする可能性もありますので、それぞれご対応をお願いします。





**NAME:**

《本マニュアルの取扱いについて》  
・本紙の転写・複写は禁止します ・業務終了後回収します  
・取扱いは、十分注意して下さい

Copyright© 2014 All Rights Reserved JNCCA